

第2回 江陵中学校区 学校運営協議会(概要)

日時 令和4年12月26日(月)18時～19時30分
場所 滝川市立江陵中学校 会議室

【司会進行 事務局校 教頭 櫻井貴幸】

2. 会長挨拶では、佐藤安憲会長よりご挨拶がありました。
「例年になく大雪の中、また年末年始のお忙しい中お集まりいただき、感謝申し上げます。全体会を5月と11月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期、または書面会議での実施となりました。今年初めての全体会が今日ということになります。今年度から江部乙小学校が入会され、心より大歓迎いたします。今後も可能な限りの活動ということになってしまいかもかもしれませんが、ぜひお力添えいただければと思います。統合に関わって話し合うために予定していた各会も開けず、申し訳ありません。中学校では統合にあたって様々な問題があるかと思えます。保護者間の交流が中々できない中、江陵中学校の先生と子どもたちの活力で2学期を終えました。新型コロナウイルス感染症が流行し始めて4回目の冬です。北海道でも大流行しており、各校対応に当たってくれています。一番は子どもの安心と安全ですので、先生たちも大変でしょうがご尽力いただきたいと思います。我々委員の任期も迫っております。それぞれ最後までお力添えをお願いいたします。」

これ以降は佐藤安憲会長が議長として議事を進行いたしました。

4. 「議題」では、(1)報告事項①教育活動の報告(別紙)、②各種調査報告について(別紙)について、③学校や地域課題についての意見交流について、資料の通り確認がありました。

(2)協議事項①次年度CS適正人数決定に向けて、②部会構成の変更について、資料の通り提案があり、質疑応答・協議の上、承認されました。

<各委員から出された主な質疑応答・協議> ○ 質問 ◇ 見解 △ 意見・要望

(1)報告事項 ③学校や地域課題についての意見交流 統合初年度の様子について

○ 学級編成について、江部乙出身の子どもたちが各クラスに数名ずつ割り振られていると聞いているが、学級が落ち着かず、先生たちも指導に苦慮しているようだ。江部乙の保護者から「先生たちにキチンと注意してほしい」という声が上がっているがいかがか。

◇ 保護者会等を通じて担任は話を聞いている。学校としては子どもたちの興味を惹けるような授業改善を常に目指しているが、至らない点もあり申し訳なく思う。現状は授業のない教員で見回りを行うなど対応中である。今後も気を付けて指導にあたっていきたい。

△ 江部乙の子、ということではなく一人ひとりの子どもとしてどう大切にすることが重要だと思う。3学期の先生たちの頑張り期待している。

(2)協議事項 ②部会構成の変更について

◇ 第1回の書面会議にて、提案・指摘があり委員および顧問の入れ替えを提案させていただいた。変更の承認を得る機会が中々なく、今日までずれ込んでしまい、申し訳ない。

6. 部会打ち合わせでは、各部会で進捗状況の確認や今後の活動について報告・協議が行われました。

7. その他では、次回会議の日程について説明がありました。

<部会協議>

<教育支援部会>



- ・「江陵中学校区一斉交通安全街頭指導（740運動）」の反省。
- ・ベントス、野上菓子舗前の交差点において、以前から見守り活動を行っている方がいる。団体か個人か分からないが、感謝を示すことは出来ないか。
- ・春先の学級園の畑起こしを手伝っていただける人材が不足している。人材バンクへの登録と各校での活用ができるように事務局に相談する。

<小中連携部会>

本会議の前に
部会を実施しました。

- ・中一ギャップ問題未然防止事業として、①入学前・後アンケートの実施、②「ほっと」の取組、③一乙二小交流会の実施を行った。
- ・家庭学習週間として中学校のテスト期間に合わせて、6月、9月、11月、2月に計画・実施し、学習意欲の向上を図っている。
- ・今後は地域選出の委員の方々に、一乙二小交流会に参加していただき地域として協力できることを熟議していきたい。

<評価運営部会>



- ・統合により江部乙小学校が加わったことで、本CSは4校体制となった。
- ・今年度は、各選出元の学校評価を担当する。余裕がある場合は他校の訪問と評価を実施していただきたい。
- ・評価書については可能な限りでの記入をお願いする。
- ・各校で3学期開始から2月上旬までの間で学校訪問の期日を設定し、1時間程度の訪問・参観・質疑応答の機会を設ける。
- ・次年度以降の方法や年間スケジュールの詳細版について次回の部会で提案する。

部会協議終了後、各自解散となりました。

委員の皆様の熱心な協議により実り多き会議となりました。ありがとうございました。